



紀の国わかやま国体・紀の国わかやま大会を契機に、
和歌山の文化・芸術を紹介する
文化プログラム事業を県内各地で開催し、
魅力ある和歌山の文化・芸術を全国に発信します。



紀の国 わかやま国体・大会 文化プログラム

和歌山の文化・芸術の発信

平成27年9月1日から平成27年10月31日まで

紀の国わかやま国体・紀の国わかやま大会 文化プログラム

編集・発行

紀の国わかやま国体・紀の国わかやま大会実行委員会事務局

〒640-8585 和歌山市小松原通1-1

和歌山県国体推進局総務企画課

Tel.073-441-2955 Fax.073-427-5377

ホームページ
<http://www.wakayama2015.jp>

右記のQRコードから
ホームページへ
アクセスできます。



E-mail
wakayama2015@onyx.ocn.ne.jp

右記のQRコードから
メール送信ページへ
アクセスできます。



R70

古紙・ペーパー配合率70%再生紙を使用

リサイクル適正③

ご用意した紙類は、廃棄物として
リサイクルをめざす。





わかやま スポーツ ミュージアム

入場無料

日時 2015
9/5 (SAT) ▶ 10/27 (TUE)
10:00 - 19:00 ※9月5日のみ10:30開場になります。

場所 フォルテワジマ 3F
和歌山市本町2-1



014 わかやまスポーツミュージアム

- 野球コーナー ■大相撲コーナー ■サッカーコーナー
- 紀の国わかやま国体コーナー ■思い出の黒潮国体コーナー



文化プログラムとは

国民体育大会は、広く国民の間にスポーツを普及することに併せ、地方スポーツの振興と地方文化の発展に寄与することを目的としています。本年は、和歌山県の文化・芸術を紹介する文化プログラム事業を県内各地で開催しますので、悠久の歴史と美しい自然のなかで、創造力ゆたかな和歌山県民がはぐくんできた多彩な文化・芸術をどうぞご覧ください。



013 全国スポーツ写真展(和歌山市)



127 第6回南紀白浜フラフェスティバル(白浜町)



142 北山観光筏下り(北山村)

特集
01

トルコ共和国との強い絆

エルトゥールル号遭難事件について

1890年(明治23年)9月、親善使節団を乗せて来日していたオスマントルコ帝国の軍艦「エルトゥールル号」は帰国の途 中、串本町大島櫻野崎沖を航海していましたが、同海域において台風に遭遇、猛烈な波浪と強風のために航行の自由を失い、次第に櫻野崎に寄せられ、岩礁に激突。船体破損部から流入した海水が機関部の爆発を引き起こし、オスマン海軍少将以下587名が殉職、生存者わずかに69名という未曾有の海難事故となりました。

大島にたどり着いた生存者は数十メートルの断崖をはい上がり灯台守に助けを求めていました。通報を受けた大島村(現串本町)の住民たちは、台風で漁に出れずに蓄えがわずかであったにもかかわらず、非常食や衣類を提供し、不眠不休で



イスタンブル沿岸中のエルトゥールル号(提供:串本町)

生存者の救助、介護などに当りました。こうした献身的な対応はトルコの人々に深い感銘を与えました。この出来事はトルコの人々の間で語り継がれており、日本とトルコの友好の歴史を話すときには必ずといっていいほど、エルトゥールル号遭難事件は語られます。125年を超える絆はこのように始まったのです。

受け継がれる交流と語り継がれる物語

エルトゥールル号遭難事件の翌年には、大島の人々を中心 に慰霊祭が開かれました。その後途切れること無く交流は受け継がれ現在でも5年ごとにトルコ政府と串本町での合同慰霊祭が行われています。串本町では、トルコとの友好を深める取り組みがたくさん行われており、串本町立大島小学校では、慰霊碑の清掃を行うとともに50年以上前から受け継いでいる追悼歌を式典などで歌っています。また、2001年に設立された串本町トルコ文化協会では、民族舞踊の披露、トルコ料理やトルコ語講座などさまざまな文化交流活動を通して、友情を深めています。



トルコ王子の父「アチャルク騎馬隊」の前で民族舞踊を披露する串本町トルコ文化協会の皆さん(串本町)

映画『海難1890』公開間近!

エルトゥールル号遭難事件を題材にした日本・トルコ合作映画『海難1890』は、本年12月全国公開されます。乗組員と大島島民との交流を描く物語で、田中光敏監督のもと撮影され、出演は大島に住む医師・田村元貞(たむら・もとさだ)役を内野聖陽(うちの・せいよう)さん、エルトゥールル号の海軍機関大尉・ムスタファをトルコの人気俳優ケナ・エジエさん、ヒロインで田村のサポートを務める島民・ハル役を演じる忽那汐里(くつな・しおり)さんが演じます。また、約190人の県民の方もエキストラとして出演しています。

本編では、もう一つの物語として、1985年イラン・イラク戦争時のトルコ航空機による救出劇が取り上げられます。イ



(左から) 田中光敏監督、ケナ・エジエさん、内野聖陽さん、忽那汐里さん



串本町の中には、地元の方が火を焚いておもでなし



125年の時を経て今初めて明らかされる眞実の物語 12月公開

特集
02

平成28年 NHK大河ドラマ「真田丸」放送決定

真田幸村と九度山

真田昌幸・幸村と和歌山のゆかりとは

九度山での蟄居生活へ

天下分け目の関ヶ原の戦いで西軍側についた真田昌幸・幸村親子は、石田三成率いる西軍が敗れたことにより、敗軍の将となる。処刑となつてもおかしくなかったが、東軍側についていた幸村の兄信之とその義父本多忠勝の助命嘆願により流罪となつた。当初は高野山への配流が予定されていたが、幸村は妻子を連れていたので当時女人禁制であった高野山に入れず、麓の九度山にて蟄居生活を送ることになりました。



真田庵北門

昌幸・幸村の生活

九度山での生活は、信幸(昌幸の長子)からの仕送りもあって、それなりにゆとりのあるものだったようですが、幸村は34歳という武士として一番力を振るえるはずの時期に蟄居させられたことで、深夜まで兵書を読み、昌幸と問答を交わし、近隣の郷土と兵術や鉄砲の鍛錬を行つて、来るべきときを待っていたと言われています。



真田庵本堂

九度山からの脱出

慶長19年10月徳川家康は、大坂城攻めを命じました。徳川家と豊臣家の対立が深まり、豊臣秀頼から招請があった幸村は、失われた人生の輝きを取り戻す為、大坂へ向かうことを決意しました。幸村を要注意人物とみていた徳川方は警戒し、見張り役である真田屋敷の周辺村人に幸村が大坂に向かわないよう注意を促した。一計を楽しめた幸村は村人を集め、日ごろのお礼として酒宴をもうけた。全員が酔いつぶれたのを見計らい、九度山を脱出。大坂城へ向ひ全ての知



真田まつり

略を賭けた戦いを大坂冬の陣の「真田丸」に求めました。幸村とふれあってきた村人も驅されたふりをして黙認したという説も残っており、元々豊臣恩顧の大名であった紀州藩主浅野長晟(ながあきら)も、村人をとがめることなく、追手を差向けることもなかったといいます。



高野山

平安時代の弘仁10年(819年)頃より弘法大師空海が修行の場として開いた高野山真言宗、日本仏教における聖地です。

[奥之院]



[塔上伽藍(根本大塔)]



天空の聖地「高野山」

蓮華のように八葉の峰々に囲まれた山上の盆地に広がる高野山は、弘法大師・空海が開いた日本を代表する真言密教の聖地です。

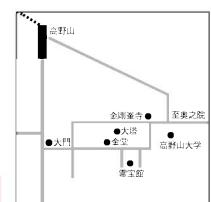
弘法大使は、国、社会の安泰を祈り、人々のために活躍できる人材を育成し、ついには、生きとし生ける全てのものを永遠に救いたいとの強い願いから「入定」しました。

こうして弘法大師は生き続け、世の中の平和と人々の幸福を祈っているという大師信仰が生まれ、今多くの人々の信仰を集めています。

山内には、密教の世界観を表したと言われる「塔上伽藍」と、20万基を超える墓石が立ち並ぶ「奥之院」を中心に、117の塔頭寺院が点在しており、今もなお、町全体に大師の精神が行き渡っています。

高野山が1200年にわたり脈々と受け継いできたその精神的深さに魅了され、日本ののみならず、世界各地から多くの参詣者が訪れています。

[高野山靈宝館]



081 世界遺産高野山ツーデーマーチ

熊野古道



082 くまの古道歴史民族資料館 常設展

140 あげいん熊野詣



日本人の旅の始まり「熊野」

熊野は、その恵み豊かな自然に対する人々の畏敬が信仰となった自然崇拜を起源とし、日本特有の神仏習合の影響を受け、古代から近世にわたり、上皇や貴族のみならず庶民に至るまで、広く信仰を集めた聖地です。

平安末期に淨土信仰が庶民の間に広まるごとに、身分の違いや男女を問わず、多くの人々が熊野を目指し、まるで列をなすように連なるその様子は「蟻の熊野詣」と形容されるようになりました。

この熊野へと続く参詣の道が熊野古道です。

熊野古道は、信仰の道としての姿を今も色濃く残しており、歩くことで、いにしえから祈りの心をたどり、癒しを得ることができます。

日本の旅の始まりは巡礼であり、その起源は「熊野詣」であるといわれています。

かつて私達の祖先が旅にあこがれ熊野を目指したように、今多くの「旅人」が熊野を訪れてています。

華岡青洲顕彰施設 青洲の里

世界初の全身麻酔を使った乳ガン摘出手術に成功した華岡青洲。その偉業を顕彰し、楽しく学べる施設として作られたのが青洲の里です。

顕彰施設のあゆみ

麻酔薬「通仙散(つうせんさん)」を発明し、青洲が作った住居兼診療所「春林軒」、建築家、故・黒川紀章氏の設計による蔓陀羅華(マンダラ)の花をモチーフにしたフラーハルミュージアム。ミュージアムには青洲の記録を展示了展示室、またレストランでは地元で生産された四季折々の食材を活用したお料理を、バイキング形式で楽しめます。



〒649-6604 紀の川市西野山 473 TEL.0736-75-6008

利用案内 9:00～17:00

【春林軒・展示室見学時間】

11月～2月 10:00～16:00

3月～10月 10:00～17:00 (入館は16:30)

休館日／火曜 (祝日の場合は翌日)、年末年始

052 劇団「華岡青洲」公演

053 青洲まつり



稻むらの火の館 濱口梧陵記念館 津波防災教育センター

梧陵六十六年の生涯をひもとき、ゆかりの空間の中で、偉大な功績や教訓、梧陵の人柄を感じさせるエピソードに出会えます。

濱口梧陵について

濱口梧陵は広村(現在の広川町)で分家濱口七右衛門の長男として生まれ、12歳の時に本家の養子となり、家業であるヤマサ醤油の事業を継ぎました。安政元年(1854年)、梧陵が帰郷していた時、大地震が発生し、紀伊半島を大津波が襲いました。梧陵は、稻むら(稲束を積み重ねたもの)に火を放ち、この火を目印に村人を誘導して、安全な場所に避難させました。津波による災害を経て村を目にした梧陵は、復興のために被災者用の小屋の建設、農機具・漁業道具等の提供をはじめ、各方面において復旧作業にあたりました。長さ600m、高さ5mの防波堤の築造にも取り組み、後の津波による被害を最小限に抑えました。梧陵は、他の分野においても優れた才能を發揮しました。教育面では、江戸時代末期に濱口東江、岩崎明岳とともに、剣道や学業などの指導する「耐久社」と呼ばれる私塾を開設、変遷を経て現在の耐久高校になっています。



〒643-0071 有田郡広川町広 671 TEL.0737-64-1760

開館時間 10:00～17:00 (月・火曜日休館)

(祝日の場合は開館)

095 稲むらの火祭り



南方熊楠顕彰館・南方熊楠邸



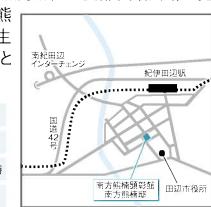
南方熊楠(1867-1941)は、博物学、宗教学、民俗学の分野における近代日本の先駆者の存在であり、同時に植物学、特に「隠花植物」と呼ばれていた菌類・変形菌類・地衣類・蘚苔類・藻類の日本における初期の代表的な研究者です。和歌山城下に生まれ、米英遊學後の明治37年から田辺に定住し、人生の半分、37年間を田辺で過ごしました。南方熊楠顕彰館は、南方熊楠邸の隣に建設され、熊楠が遺した蔵書・資料を恒久的に保存するとともに広く公開し、熊楠に関する研究を推進、情報発信しています。南方熊楠邸は、大正5年以降没するまでの25年間を過ごした場所で、この庭で新属新種の変形菌(粘菌)を発見するなど熊楠にとって大切な空間でした。顕彰館では、熊楠についての情報や学ぶ場を提供し、南方邸では熊楠の生活と研究の拠点であった場所、空間を実感していただくことができます。

117 第19回特別企画展 田辺湾の生物 田辺市合併10周年記念

120 南方熊楠顕彰館・南方熊楠邸 特別開館

122 祝・紀の国わかやま国体・紀の国わかやま大会!南方熊楠顕彰館・南方熊楠邸無料招待

123 第42回月例展 寺石正路(予定) 田辺市合併10周年記念



和歌山県立近代美術館

所蔵品数は1万点を超え、郷土作家の紹介を中心とし、近現代の版画コレクションも充実。



自然と共生

1963(昭和38)年に和歌山城内、1970(昭和45)年に県民文化会館に移転。1994(平成6)年7月には、現在の場所に新築移転。個性的な外観は、緑豊かな環境の中で和歌山城と美しいコントラストをなしています。正面には巨大な灯籠が建ち並び、特徴的な庇を数多く設けるなど、近代的な中にも日本の伝統を感じさせます。池や滝が配されている広々とした敷地には熊野古道をイメージした散策路がめぐらされ、ゆったりとくつろぎ、楽しんでもらえる場となっています。池の中には、天然記念物である根上り松を背景にした野外ステージを設け、三年坂をへだてた和歌山城との歴史のつながり、熊野をイメージした自然とのつながりを念頭に置いた「共生の思想」(黒川紀章)が反映された施設です。

コレクション

和歌山県は川口軌外や野長瀬晩花など、近代美術史に足跡を残す数多くの優れた美術家を生んでいます。県ゆかりの作家の展覧会を開催しながら、郷土作家コレクションを充実させてきました。浜口陽三や田中恭吉、恩地孝四郎など、日本の近代版画史に足跡を残す作家が多く、1980年頃から近代・現代版画の収集・紹介に力を入れ、現在では国内でも屈指のコレクションを誇っています。

007 コレクション展 2015- 夏特集「くりかえしの美」

015 企画展「ここだけの日本画」

021 コレクション展 2015- 秋特集「生誕120年 逸見享」



和歌山県立博物館



〒640-8137 和歌山市吹上 1-4-14
TEL.073-436-8690
開館時間 9:30 ~ 17:00 (入場は16:30まで)
(月曜日休館 祝休日の場合は開館して翌平日休館)

博物館のあゆみ

和歌山県立博物館は、1963年に創設された県立美術館を前身に、1971年4月に和歌山県教育委員会所管に属する公立博物館として和歌山城二の丸跡に設立されました。その後1994年7月に、現在の和歌山城南側・和歌山大学教育学部跡地に移転し、県立近代美術館とともに新たに開館しています。

ユニバーサルデザイン化

県ゆかりの文化財及び博物館資料を、収集・保管・調査・展示し、その成果を一般に普及するための事業を行っています。館蔵資料の購入・受贈および寄託資料の受託による収集活動は、資料収集基本方針に基づき、高野・熊野信仰に関する資料をはじめ8項目の分野にわたる資料を収集。きのくに一和歌山県の3万年の歴史を紹介する常設展「きのくにの歩み一人々の生活と文化」と、県内の文化財や歴史を主題とした特別展(年間2本)・企画展(年間5~6本)を開催しています。平成22年から、県立和歌山工業高等学校と連携し3Dプリンターを活用したさわれる文化財レプリカ作りと、県立和歌山盲学校と連携した特殊な透明感り上がり印刷による、さわって読む図録を作りを行ってきました。さわれるレプリカとさわって読む図録は、だれもがさわって楽しめ、内容を平易に読み解ける様になっています。平成26年度バリアフリー・ユニバーサルデザイン推進功労者表彰の、内閣総理大臣表彰も受賞しました。

010 企画展「わかやま城探検」

019 高野山開創1200年記念特別展「弘法大師と高野参詣」



和歌山県民文化会館



和歌山県における代表的なホールであり、多くの行事が執り行われています。

〒640-8269 和歌山市小松原通一丁目1番地
TEL.073-436-1331
午前9時~午後9時30分 年中無休
※ただし、年末年始(12月29日~翌年1月3日)は除く。

- 016 第2回「おとのわ」コンサート「世界へ～音のかけ橋」
023 スタインウェイを弾いてみよう
025 第43回和歌山県新人演奏会
026 紀の国わかやま国体・大会前夜祭 クラシックオーケストラ
027 第10回和歌山県民俗芸能祭
028 フンコインコンサート vol.5
029 ポーランド国立ワルシャワ室内歌劇場オペラ「魔笛」
033 親子でコンサートに行こう!!



紀の国わかやま国体・大会 文化プログラム開催MAP





032 フラメンコの祭典 2015 in 和歌山ボルトヨーロッパ

期間 10月11日(日)、10月12日(月・祝)
会場 和歌山マリーナシティボルトヨーロッパ
時間 11:00~16:00
料金 外人気料(シアター大人 2,000円、子ども 500円、
大会優勝者(大人) 1,000円(予定))
フラメンコの踊りは様々な街頭の舞台において、生演奏者が自ら音楽を披露する
地元市。海辺の食文化・生活文化を体験できます。
【問】和歌山フラメンコ協会 ☎ 073-402-4331

033 親子でコンサートに行こう!!

期間 10月12日(月・祝)
会場 和歌山県民文化会館 小ホール
時間 ① 13:00 開演② 15:30 開演(1日2回公演)
料金 一律 1,500円
0歳から入場可。年齢が大きめの方まで、幅広く良質な音楽を聴いて頂けるコンサートを開催。親子みんなで楽しく音楽を楽しめます。
【問】和歌山県民文化会館 ☎ 073-436-1331

034 第2回和歌山ハワイアンフラコンサート

期間 10月12日(月・祝)
会場 和歌山市民会館 小ホール
時間 13:00~16:00
料金 無料
和歌山ハワイアン・フラ公会の各教室・サークルによるフラダンスやタヒチアンダンスのコンサート。ハワイアン・フルも出店。
【問】和歌山ハワイアン公会 ☎ 073-473-8122

035 和歌山城まちなかキャンドルイルミネーション・竹燈夜

期間 10月17日(土)~10月18日(日)
会場 和歌山城内、和歌山城周辺、加太会場
時間 18:00~21:00
料金 無料 ※ 天守閣入場は有料
竹とキャンドルを組み合せて作った約8,000本の灯籠を並べ、和歌山城と周辺を幻想的なりで見る、秋の風物詩。
【問】竹燈夜実行委員会事務局 ☎ 073-435-1234

036 和歌山公園菊花展

期間 10月19日(月)~11月15日(日)
会場 和歌山公園(和歌山城)
時間 9:00~17:00
料金 無料
和歌山市菊の会が背脂込めて育てて、約400株の美菊花が和歌山公園の秋を彩ります。菊の骨董や、販売コーナーもあり。
【問】和歌山城整備企画課 ☎ 073-435-1044

037 第15回マジックフェスティバル

期間 10月25日(日)
会場 和歌山市民会館 大ホール
時間 13:00~16:00
料金 無料
和歌山のマジシャンマジックグループ1回の登台会です。和歌山市民文化部によるマジックフェスティバルとして参画しています。
【問】和歌山マジシャンクラブ ☎ 073-452-8627

038 (一社)表千家同門会和歌山県支部設立60周年記念 紀州東照宮煎茶式

期間 10月25日(日)
会場 紀州東照宮、和歌山市民会館
時間 10:00~15:00
料金 無料 表千家御用煎茶・味曾宗家ご奉仕による表茶式と紀州東照宮にて開催。同時に祥殿での講義、和歌山市民会館で講義を催します。
【問】表千家同門会和歌山県支部 ☎ 073-446-3208

039 紀州漆器伝統産業館 常設展

期間 通年 休館日(第2曜日)
会場 紀州漆器伝統産業館(うるわし館)
時間 10:00~16:00
料金 無料 時給体験は有料
紀州漆器つくりのむかしの製造工程、アクリラリーなどのほか、製造工程に係るパネル展示。二芸工の指導による漆器体験も実施。
【問】紀州漆器協同組合 ☎ 073-482-0322

040 海南軽トラ市

期間 通年(毎月第2日曜日開催)
会場 JR海南駅西側広場
時間 9:00~11:00(9月のみ8:30~10:30)
料金 無料
軽トラ車など様々な車両の荷台において、生産者が自ら農産物を販売する
地元市。海南の食文化・生活文化を体験できます。
【問】海南市役所まちづくり部産業振興課 ☎ 073-483-8464

041 海南省美術展

期間 10月3日(土)~10月11日(日)
会場 海南保健福祉センター
時間 9:00(初日 12:00)~17:00(最終日 15:00)
料金 無料
市民から応募のあった洋画、日本画、書道、写真、工芸・手芸品の5部門における作品を展示。
【問】海南省役所生涯学習課文化振興課 ☎ 073-492-0143

042 みかん祭り

期間 10月11日(日)
会場 桶本神社
時間 13:00~15:00
料金 無料
みかんとお菓子の神様「田道間守」を奉る桶本神社のお祭り。みかんの収穫祭盛んな頃い、みかんやお菓子が奉納されます。
【問】桶本神社 ☎ 073-494-0083

043 泣き相撲

期間 10月11日(日)
会場 山路王子神社
時間 12:00~15:00
料金 無料
400人以上もの子供たちが泣く伝統行事「泣き相撲(みく松葉相撲)」。子どもの中でも泣く子についている子には病氣にならないといふ伝承がある。
【問】山路王子神社 ☎ 073-494-0455

044 海南省下津町総合文化祭

期間 10月24日(土)~10月25日(日)
会場 海南省市民交流センター・掛替体育館
時間 10:00~16:30(最終日 16:00迄)
料金 無料
海南市下津地域における総合文化祭。各種団体による舞台発表、小学生の音楽パフォーマンス、各種工作作品の展示が行われます。
【問】海南市役所生涯学習課文化振興課 ☎ 073-492-0143

045 みさと天文台 常設展

期間 通年 休館日(月・火)
会場 みさと天文台
時間 13:00~17:00(木曜19:00~20:30)
料金 見学無料(観望会 有料)
日本最大の大型望遠鏡を使い、星の誕生日のクレーター、星雲・星団など日常では目にすることが出来ない「ほんまもん体験」。
【問】みさと天文台 ☎ 073-498-0305

046 ミシオン・セラミカ

期間 7月19日(土)~9月27日(日)の土日祝開催
会場 全主場ギャラリー・ハジ
時間 11:00~17:00
料金 無料
2006年に日本・スペイン両国で始った「現代陶芸」をテーマとするアートプロジェクトです。交差する祭典に注目! 勝利。

銀盤舎(ぎんせいしゃ) ☎ 070-5500-9003

那賀エリア

紀の川市 047~053 岩出市 054~059



047 旧南丘家住宅 常設展示

期間 通年
会場 旧南丘家住宅
時間 10:00~16:00(要予約)
料金 無料
江戸時代後期築造の「柳川住吉郎」の住宅。主屋は紀の川市の文化財に指定されており、離れは恩宮ヨリについて展示。
【問】紀の川市教育委員会 生涯学習課 ☎ 0736-77-2511

048 名手宿本陣 常設展示

期間 通年 休館日(火)
会場 名手宿本陣
時間 10:00~16:00
料金 無料
華厳寺の裏、加恵の実家としても知られ、主屋、座敷部が保存。国指定重要文化財。宿泊施設「別格(名手宿本陣宿泊住宅)」。
【問】紀の川市教育委員会 生涯学習課 ☎ 0736-77-2511

049 紀伊国分寺跡歴史公園・歴史民俗資料館常設展

期間 通年 休館日(月・火)
会場 歴史跡紀伊国分寺跡歴史公園
時間 9:00~16:00
料金 無料
国指定伊国分寺跡を利用した歴史公園。保存修理を行った本堂と復元造営した講堂が併設する、歴史民俗資料館併設。
【問】紀の川市教育委員会 生涯学習課 ☎ 0736-77-2511

050 紀の川市メイヤーズカップ2015

期間 9月又は10月の土日2日間(予定)
会場 紀の川竹橋河川敷
時間 8:15~18:00
料金 見学無料(参加は有料)
紀の川「ファイターズ」、全国の愛好家が集まる、スカイスポーツと紀の川流域活性化・異なる祭典を繋ぐ競争です。
【問】フライントン紀の川実行委員会 ☎ 0736-77-7088

051 三船神社秋祭り

期間 10月18日(日)
会場 三船神社及び古宮
時間 9:00~16:00
料金 無料
「三船式(お松連)」が奉納されるなど市の無形民俗文化財。國の重要文化財指定の建物3棟は檜皮葺の屋根と極彩色で華麗。
【問】三船神社 ☎ 0736-66-1620

052 劇団「華岡青洲」公演

期間 10月下旬の曜日(予定)
会場 青洲の里、旧名手本陣など(未定)
時間 9:30~
料金 無料
有志子女や夫婦・オリジナル脚本による「華岡青洲の妻」の公演。世界で初めて乳癌の治療をした青洲の夫婦を題材に観劇ください。
【問】紀の川市教育委員会 生涯学習課 ☎ 0736-77-2511

053 青洲まつり

期間 10月1日(日)
会場 青洲の里、旧名手本陣など
時間 9:30~
料金 無料
医聖・華岡青洲の偉業を称え後に継承していく祭り。演劇、時代行列、かわいじん模(こな)どの各種イベントを準備。
【問】青洲まつり実行委員会 ☎ 0736-77-2511

054 岩出市民俗資料館 常設展示

期間 通年 休館日(火)
会場 岩出市民俗資料館
時間 9:00~17:00(火曜16:30迄)
料金 無料
「岩出の里と暮らしの移り変わり」を基本的なテーマとして、岩出の自然環境と歴史、文化的な特徴を示す展示。
【問】岩出市民俗資料館 ☎ 0736-63-1499



047 旧南丘家住宅 常設展示

期間 通年
会場 和歌山県植物公園 緑花センター
時間 9:00~17:00(最終日 16:30迄)
料金 無料
江戸時代後期築造の「柳川住吉郎」の住宅。主屋は紀の川市の文化財に指定されており、離れは恩宮ヨリについて展示。
【問】和歌山県植物公園 緑花センター ☎ 0736-62-4029

048 大宮祭(よみさし祭)

期間 10月3日(土)
会場 大宮神社
時間 14:30~(暁の部) 23:30~(夜の部)
料金 無料
午後にはおでで薺が奉納される。深夜 暁には白袋束の神主や氏子が東郷御旗所に分かれ進み、村境に神を立てる神事が行われる。
【問】大宮神社 ☎ 0736-62-2433

049 緑花センター 山草展

期間 10月3日(土)~10月4日(日) 休園(火)
会場 和歌山県植物公園 緑花センター
時間 9:00~17:00(最終日 16:30迄)
料金 無料
花が咲くついで自然の美しさが楽しめる嬉しい場所です。県内外で活躍する山草の栽培と山草の力の展示。園内には花と緑が一杯です。
【問】和歌山県植物公園 緑花センター ☎ 0736-62-4029

050 緑花センター 小品盆栽展

期間 10月10日(土)~10月12日(月・祝) 休園(火)
会場 和歌山県植物公園 緑花センター
時間 9:00~16:00(最終日 16:30迄)
料金 高校生以上 250円 小・中学生 100円
花が咲くついで自然の美しさが楽しめる嬉しい場所です。県内外で活躍する小品作家の盆栽作品を紹介。園内には花と緑が一杯です。
【問】和歌山県植物公園 緑花センター ☎ 0736-62-4029

051 三船神社秋祭り

期間 10月18日(日)
会場 三船神社及び古宮
時間 9:00~16:00
料金 無料
「三船式(お松連)」が奉納されるなど市の無形民俗文化財。國の重要文化財指定の建物3棟は檜皮葺の屋根と極彩色で華麗。
【問】三船神社 ☎ 0736-66-1620

052 劇団「華岡青洲」公演

期間 10月18日(日)
会場 三船神社及び古宮
時間 9:00~16:00
料金 無料
有志子女や夫婦・オリジナル脚本による「華岡青洲の妻」の公演。世界で初めて乳癌の治療をした青洲の夫婦を題材に観劇ください。
【問】紀の川市教育委員会 生涯学習課 ☎ 0736-77-2511

053 青洲まつり

期間 10月1日(日)
会場 青洲の里、旧名手本陣など
時間 9:30~
料金 無料
医聖・華岡青洲の偉業を称え後に継承していく祭り。演劇、時代行列、かわいじん模(こな)などの各種イベントを準備。
【問】青洲まつり実行委員会 ☎ 0736-77-2511

054 バイル織物資料館 常設展

期間 通年 休館日(土・日・祝)
会場 バイル織物資料館
時間 事前予約必要
料金 見学無料、体験料有料
バイル織物再現の作業室、天皇陛下に献上された織物を展示。約2時間の体験練習でできます。
【問】バイル織物資料館 ☎ 0736-42-3113

055 橋本市郷土資料館 常設展

期間 通年 休館日(月)
会場 橋本市郷土資料館
時間 9:00~17:00
料金 無料
久世や生糸・信印・年中行事などの民族資料、佐畠・佐原などの伝統工芸品や、和歌山市人との偉業などの資料を展示紹介。
【問】橋本市郷土資料館 ☎ 0736-32-4685



047 旧南丘家住宅 常設展示

期間 通年
会場 和歌山県植物公園 緑花センター
時間 9:00~17:00(最終日 16:30迄)
料金 無料
江戸時代後期築造の「柳川住吉郎」の住宅。主屋は紀の川市の文化財に指定されており、離れは恩宮ヨリについて展示。
【問】和歌山県植物公園 緑花センター ☎ 0736-62-4029

048 大宮祭(よみさし祭)

期間 10月3日(土)
会場 大宮神社
時間 14:30~(暁の部) 23:30~(夜の部)
料金 無料
午後にはおでで薺が奉納される。深夜 暁には白袋束の神主や氏子が東郷御旗所に分かれ進み、村境に神を立てる神事が行われる。
【問】大宮神社 ☎ 0736-62-2433

049 緑花センター 山草展

期間 10月3日(土)~10月4日(日) 休園(火)
会場 和歌山県植物公園 緑花センター
時間 9:00~17:00(最終日 16:30迄)
料金 無料
花が咲くついで自然の美しさが楽しめる嬉しい場所です。県内外で活躍する山草の栽培と山草の力の展示。園内には花と緑が一杯です。
【問】和歌山県植物公園 緑花センター ☎ 0736-62-4029

050 緑花センター 森のキノコ展

期間 10月24日(土)~10月25日(日) 休園(火)
会場 和歌山県植物公園 緑花センター
時間 9:00~17:00(最終日 16:30迄)
料金 高校生以上 250円 小・中学生 100円
花が咲くついで自然の美しさが楽しめる嬉しい場所です。県内外で活躍する木の子(クヌギ)や松の木の盆栽を紹介。園内には花と緑が一杯です。
【問】和歌山県植物公園 緑花センター ☎ 0736-62-4029

伊都エリア

橋本市 060~073 つかづき町 074~075 九度山町 076~080 高野町 081

051 三船神社秋祭り

期間 10月18日(日)
会場 三船神社及び古宮
時間 9:00~16:00
料金 無料
「三船式(お松連)」が奉納されるなど市の無形民俗文化財。國の重要文化財指定の建物3棟は檜皮葺の屋根と極彩色で華麗。
【問】三船神社 ☎ 0736-66-1620

052 劇団「華岡青洲」公演

期間 10月下旬の曜日(予定)
会場 青洲の里、旧名手本陣など(未定)
時間 9:30~
料金 無料
有志子女や夫婦・オリジナル脚本による「華岡青洲の妻」の公演。世界で初めて乳癌の治療をした青洲の夫婦を題材に観劇ください。
【問】紀の川市教育委員会 生涯学習課 ☎ 0736-77-2511

053 青洲まつり

期間 10月1日(日)
会場 青洲の里、旧名手本陣など
時間 9:30~
料金 無料
医聖・華岡青洲の偉業を称え後に継承していく祭り。演劇、時代行列、かわいじん模(こな)などの各種イベントを準備。
【問】青洲まつり実行委員会 ☎ 0736-77-2511

054 岩出市民俗資料館 常設展示

期間 通年 休館日(火)
会場 岩出市民俗資料館
時間 9:00~17:00(火曜16:30迄)
料金 無料
「岩出の里と暮らしの移り変わり」を基本的なテーマとして、岩出の自然環境と歴史、文化的な特徴を示す展示。
【問】岩出市民俗資料館 ☎ 0736-63-1499

055 橋本市郷土資料館 常設展

期間 通年 休館日(月)
会場 橋本市郷土資料館
時間 9:00~17:00
料金 無料
久世や生糸・信印・年中行事などの民族資料、佐畠・佐原などの伝統工芸品や、和歌山市人との偉業などの資料を展示紹介。
【問】橋本市郷土資料館 ☎ 0736-32-4685

紀北地方



062 あさもよし歴史館 常設展

期間 通年 休館日(月)
会場 あさもよし歴史館
時間 9:00~17:00
料金 無料

奈文や歴史時代の土器、白鳳時代の名古跡、神野谷の向原山の瓦などを展示。そのほか企画展、体験学習、歴史講座等を開催。

[問] あさもよし歴史館 ☎ 0736-33-0211

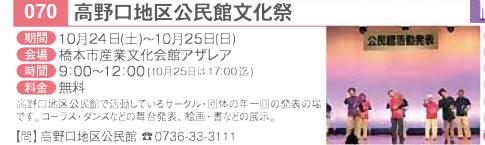


070 高野口地区公民館文化祭

期間 10月24日(土)~10月25日(日)
会場 橋本市産業文化会館アザレア
時間 9:00~12:00(10月25日は17:00迄)
料金 無料

高野口地区公民館で活動しているサークル・団体の年一回の祭典の場でも。コーラス・ダンスなどの舞曲発表、絵画・書などの展示。

[問] 高野口地区公民館 ☎ 0736-33-3111



063 前田邸 常設展

期間 通年(日曜日のみ開館)
会場 前田邸
時間 10:00~15:00
料金 無料

由大和朝廷より江戸時代に建てられた豪家の住宅、「坂の上の雲」の木造華麗な建築と伝えられる資料や活版・朗書など収蔵品を展示。

[問] 橋本市観光協会 ☎ 0736-33-3552

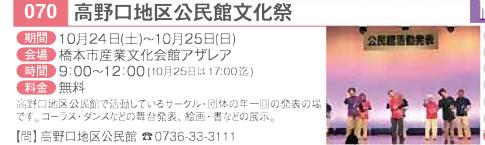


071 橋本市ふる里よいとこ探し ナチュラルブレイク

期間 10月25日(日)
会場 杉村公園
時間 10:00~15:00
料金 無料

橋本市ふる公園の自然の中で、音楽会の開催や環境保全の啓発を行う地域の文化イベント。

[問] ふる里よいとこ探しナチュラルブレイク実行委員会 ☎ 0736-37-2302



064 利生護国寺(国指定重要文化財)

期間 通年
会場 利生護国寺
時間 8:00~17:00
料金 境内無料

聖天窟が行基によって建てた朱柱が残る美しい寺宇。苔蓋な本堂は国指定の重要文化財。2年に一度「大茶盛」が開かれます。

[問] 利生護国寺 ☎ 0736-32-2123

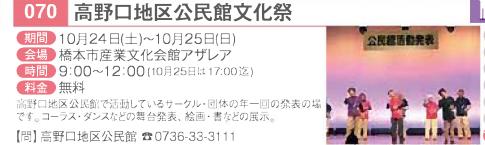


072 橋本市民菊花展

期間 10月下旬~11月上旬(予定)
会場 杉村公園
時間 9:00~16:00(予定)
料金 無料

県下最大の菊の祭典。市内外を問わず、菊愛好家をはじめ小学校からの参加もある毎年恒例の菊花展。

[問] 橋本市観光協会 ☎ 0736-32-3552



065 アザレア映画鑑賞会

期間 通年(6~8回程度)
会場 橋本市産業文化会館アザレア
時間 (未定)
料金 有料(500円~700円)

年間4回程度開催される映画鑑賞会。ワイン一对(500円)で2本見ることができます。後半は映画鑑賞会なども催す。

[問] 橋本市産業文化会館アザレア ☎ 0736-42-5070

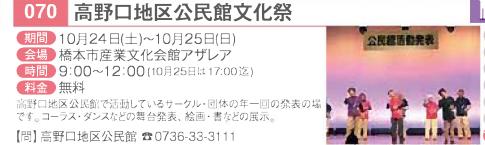


073 中将姫旧跡ラブリーウォーク

期間 10月~11月
会場 市内各コース
時間 (未定)
料金 無料

赤城山地で、中将姫伝説に基づく史跡を巡るウォーキング。森の懸け橋、岩峰の山の峰、中将姫が森、念仏寺等を回ります。

[問] 恋愛地区公民館 ☎ 0736-33-2458



066 光三宝荒神社の献灯祭

期間 9月3日(木)
会場 光三宝荒神社
時間 18:00~20:30
料金 無料

日本三大貴神の一つである光三宝荒神社で行われる献灯祭。境内に約2万本のろうそくと対照し火が灯され、幻想的な雰囲気を演出。

[問] 光三宝荒神社 ☎ 0736-32-7484



074 小原洞窟恐竜ランド(小原鉱山跡洞窟体験)

期間 通年(10月~2月は木曜日休館)
会場 小原洞窟恐竜ランド
時間 9:00~17:00
料金 高校生以上 800円 4歳以上中学生迄 500円

迷路のよううな洞窟を体験できる「洞窟ピッジン」。突然現れる恐竜の大音声で驚き明けた大喜びタイムリバート。

[問] 小原洞窟恐竜ランド ☎ 0737-26-0836



067 関田八幡神社の秋祭り

期間 10月10日(土)~10月11日(日)
会場 関田八幡神社周辺
時間 10月10日 14:30~ 10月11日 11:00~
料金 無料

祭祖節無形民俗文化財・フレシアと鶴山御賛の秋祭り。祭典の後、大人約100人が抬ぐひのいの宮入り、御渡り見附。

[問] 関田八幡神社 ☎ 0736-32-0188

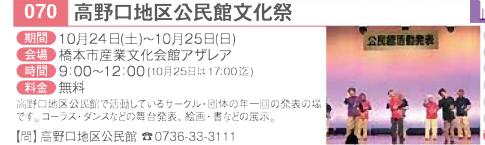


075 丹生都比売神社 本殿特別拝観と収蔵庫特別公開

期間 9月19日(土)~11月29日(日)の土日祝
会場 丹生都比売神社
時間 11:30~14:30~(所要時間約40分)
料金 1,000円

非公開の本殿の特別拝観と収蔵庫の特別公開を行います。他行事のため入館できないこともありますので、事前に問い合わせください。

[問] 丹生都比売神社 ☎ 0736-26-0102



068 橋本だんじりまつり

期間 10月10日(土)~10月11日(日)
会場 橋本各地、JR・南海橋本駅前、市民会館前
時間 10月10日 14:00~ 10月11日 12:00~
料金 無料

貴指定文化財に登録された舟美車を始め、市内11地区のだんじりが市役所周辺に集結。演説やパレードを行われ、見物客で賑わう。

[問] 橋本だんじり協議会 ☎ 0736-32-0247

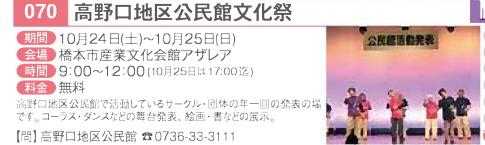


076 紙遊苑企画展「アサガオ展」

期間 7月24日(金)~9月6日(火) 休館日(月・火)
会場 紙遊苑
時間 9:00~16:30
料金 無料

奈文時代から平安時代にかけて、空海など遣唐使が菜として種を持ち帰ったのが始まりとなる約160本の展示。

[問] 橋本市教育委員会 社会教育課 ☎ 0736-54-2019



069 橋本市歩行者天国

期間 10月1日(土)~10月31日(日)
会場 JR高野口駅前大通り
時間 11:30~16:00
料金 無料

高野口駅前大通りが歩行者天国に。説話やリラクゼーションステージでは、やまと踊りや太鼓の演奏等、楽しい催しが一杯です。

[問] 高野口地区公民館 ☎ 0736-33-3111

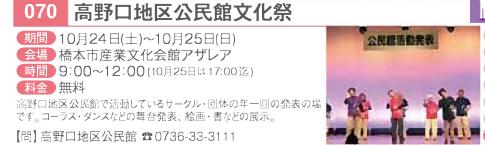


077 九度山百景绘画展(第一部)

期間 10月1日(木)~10月13日(火)
会場 九度山町ふるさとセンター
時間 8:30~22:00
料金 無料

九度山町ふるさとセンターにて、町内外から応募された作品を展示。テーマは、九度山町内の風景等。

[問] 九度山町役場 産業振興課 ☎ 0736-54-2211



紀中地方



078 えびすのお渡り

期間 10月12日(月・祝)
会場 兼島・岐嶋島神社
時間 14:00~
料金 無料
えびす様が21人のお供を従えて、御船を以て神蹟に通る神事。祭りのクライマックスで行われる見送りは、一見の見どころ。

[問] 鹿児島県議会 あさ山町産業振興課 ☎ 0736-54-2019
古鹿嶋神社総代 ☎ 0736-54-2723



085 箕島漁港とれピチ朝市

期間 通年(土曜日開催予定、不定期開催)
会場 箕島漁港内
時間 9:00~12:00
料金 入場無料
箕島漁港内の水産物の直売所で水揚げされたとれビニ魚を販売。威勢のいい漁師のしゃべり声とともに見渡すと、見事な魚が並んでいます。



086 宮原神社秋祭

期間 10月11日(日)
会場 宮原神社
時間 11:00~18:00
料金 無料
幼少から小学生低学年で構成される「子ども盆踊り」、大人6人で構成される盆踊りなど、子供たちの盆踊りが見所です。

[問] 宮原神社 ☎ 0737-88-2708

087 系我稻荷神社秋祭

期間 10月12日(月・祝)
会場 系我稻荷神社
時間 9:00~
料金 無料
年例祭に御神を凝らし、見学していただける祭りです。幕の奉納、社中の踊り、神樂のおりなどが行われます。

[問] 丹生官省符神社 ☎ 0736-54-2754

088 須佐神社秋祭

期間 10月14日(水)
会場 須佐神社
時間 10:00~
料金 無料
神事に供えられた6枚の旗を乞う合戻り「けんか旗」と呼び、旗を手にすると一年五穀豊穣・恵まれるとされています。

[問] 須佐神社 ☎ 0737-83-0195

089 第59回有田市美術展・文化祭

期間 10月31日(土)~11月1日(日)
会場 有田市文化福祉センター、紀州有田商工会議所
時間 土曜日 9:00~17:00 日曜日 9:00~16:00
料金 入場無料
検査・写真・書・音楽・書・音楽部門の展示を行なう美術祭のほか、美術工芸、唄歌、俳諧など展示を行なう文化祭が催されます。

[問] 有田市役所生涯学習課 ☎ 0737-82-3221

090 國津神社例祭(秋祭)

期間 10月15日(木)
会場 國津神社
時間 13:00~17:00
料金 無料
神事には、鼻高面のオコ、黒面のワニ、そして獅子頭の三面を持つ三面獅子舞が伝統あり、祭事時に盾が奉納されます。

[問] 國津神社 ☎ 0737-62-4388

091 幸神社例祭(秋祭)

期間 10月16日(金)
会場 幸神社
時間 13:00~17:00
料金 無料
幸神社・御子神の祭と共に、地元では秋祭と呼ばれ、神事・説話・演説等、子どもらによる三面獅子の物語奉納が行われます。

[問] 幸神社 ☎ 0737-62-4388

092 顯國神社例祭(秋祭)

期間 10月18日(日)
会場 顯國神社
時間 13:00~17:00
料金 無料
顯國神社は、平安時代から紀元1200年の歴史のある神社。秋祭では、有田の神社・寺社・屋敷を巡り、上足懸門にて川流に架かる「ありのみ仏たり」を渡ります。

[問] 顯國神社 ☎ 0737-62-2205

紀中地方



093 紀州湯浅の鯖つと鰆まつり

期間 10月下旬の曜日
会場 湯浅漁業協同組合、湯浅水産物商業協同組合周辺
時間 10:00~15:00
料金 無料
鯖つと鰆まつりグリーフア、湯浅特産品フェアのほか、和太鼓演奏など芸能の秋祭りやイベント催行。
【問】鯖つと鰆まつり実行委員会 ☎ 0737-63-2525



100 御坊祭

期間 10月4日(日)~10月5日(月)
会場 小竹八幡神社他
時間 8:00~
料金 無料
人をいたくね御祭典と言われるほど御坊町地方武大的祭。農無形文化財に指定された人踊りは、ユーモア溢れる踊りを披露。
【問】小竹八幡神社 ☎ 0738-22-0089



094 ゆあさ愛あいまつり

期間 10月31日(土)~11月1日(日)
会場 湯浅スポーツセンター周辺
時間 10:00~17:00
料金 無料
地図の方の手作りで行われる福祉イベント。地域で活躍する様々な団体が参加し、文化祭・人権啓発講演会等が行われます。
【問】ゆあさ愛あいまつり実行委員会 ☎ 0737-63-2525



101 吉原祭(松原王子神社の秋季祭)

期間 10月17日(土)~10月18日(日)
会場 松原王子神社他
時間 10月17日13:00~17:00 19:00~22:00
10月18日11:00~22:00
料金 無料
吉原東・西・新浜、田井の4地区から獅子舞や余興の吹奏太鼓などがおこなわれます。本祭の名(在所説)までの御御舞が最大の見どころ。
【問】美浜町教育委員会 教育課 ☎ 0738-22-7309



095 稲むらの火祭り

期間 10月17日(土)
会場 川上町役場~広八幡神社
時間 16:00~19:30
料金 無料
津波の接近を稲束で火をつけ、住民に知らせ避難をさせた演目稲籠の發明を再現する「稲むらの火祭り」が見どころ。
【問】川上町役場産業建設課 ☎ 0737-23-7764



102 和田祭(御崎神社の秋季祭)

期間 10月24日(土)~10月25日(日)
会場 御崎神社他
時間 10月24日15:00~17:00 19:00~21:00
10月25日10:00~20:30
料金 無料
獅子舞の奉納のはか各地区から神輿・屋台・山車・四ッ太鼓が出されます。日高地方で一番の八坂祭りの遅れの山車も豪華です。
【問】美浜町教育委員会 教育課 ☎ 0738-22-7309



096 ふるさとまつり

期間 10月31日(土)~11月1日(日)
会場 川上町民体育館及びその周辺、多目的広場
時間 10月31日 13:00~21:00
11月1日 9:00~15:00
料金 無料
初日は音楽祭、二日目は文化祭のほか、商工祭、健康まつり、太鼓、芸人会などのアトラクションなど開催。
【問】川上町教育委員会 ☎ 0737-23-7795



103 クエ・フェア

期間 10月17日(土)
会場 深浦海水浴場
時間 11:00~15:00(予定)
料金 無料
クエの身体ショーや、座ってタイプ、マイブザーなどイベント多数。有料でクエ鍋・クエ寿司が味わえます。
【問】久絵の町づくり推進実行委員会 ☎ 0738-63-3611



097 ちいさな駅美術館・絵本企画展

期間 通年 休館日(月)
会場 ちいさな駅美術館(JR藤並駅2F)
時間 10:00~19:00(土曜17:00迄)
料金 無料
毎月異なる有名絵本作家の原画を展示。所蔵絵本は定番絵本から話題の絵本まで約2,000点以上。
【問】ちいさな駅美術館(Ponte del sogno) ☎ 0737-52-2580



104 衣奈祭

期間 10月10日(土)~10月11日(日)
会場 衣奈馬場筋
時間 9:00~16:00
料金 無料
各地区から神事や衣奈詠が奉納され、芦原町や原町を含む全体が、農耕と定番民俗文化祭。荒ぶる衣奈では珍しい、優雅なお祭り。
【問】由良町教育委員会 教育課 ☎ 0738-65-1800



098 地域交流センター(ALEC)企画展

期間 通年 休館日(月)
会場 由良川町地域交流センター(ALEC)
時間 10:00~19:00(土曜17:00迄)
料金 無料
常設歴史室に加え、季節の展示や生活に密着した展示を企画。図書館には、一般書約4万5千冊、本誌約1万5千冊を所蔵。
【問】地域交流センター(ALEC) ☎ 0737-52-4730



105 由良祭

期間 10月17日(土)~10月18日(日)
会場 宇佐八幡神社
時間 8:00~
料金 無料
日高地方最大級の屋根の葺き合ひなど、ダイナミックな祭。町内6区が獅子舞や奉納、横浜と阿土地区的それは県指定無形民俗文化財。
【問】由良町教育委員会 教育課 ☎ 0738-65-1800



099 有田川町鉄道交流館 常設展

期間 通年 休館日(火・木)
会場 由田川町鉄道交流館
時間 10:00~17:00
料金 大人(高校生以上)200円
子ども(小学生以上)100円
有田鉄道をはじめとする鉄道に関する展示や、乗車券を常設展示。土・日・祝には、動態保存車両への乗車券が可能。
【問】有田川町鉄道交流館 ☎ 0737-52-8710



106 印南祭

期間 10月10日(金)
会場 山口八幡神社、印南八幡神社周辺
時間 (未定)
料金 無料
同じ日に2つの八幡宮の祭りが同時に行われる熱くて激しい祭。各地区の屋台の競り合いや、獅子舞の奉納、お迎え等が見どころ。



107 須賀神社の秋祭り

期間 10月9日(金)
会場 須賀神社
時間 13:00~
料金 無料
立參る籠置もので、神輿渡御、山車、獅子舞などを盛りにとり行かれます。のぼりを勇んで駆け抜け駆けが、迫力溌濶の見所。
【問】須賀神社 ☎ 0739-74-2204



日高エリア

御坊市 100 美浜町 101~102 白浜町 103 由良町 104~105
印南町 106 みなべ町 107~110 日高川町 111~114

紀南地方



108 東西岩代八幡神社の秋祭り

期間 10月11日(日)
会場 東西岩代八幡神社
時間 13:00~
料金 無料
小学6年生以下の児童の子踊りが奉納されます。踊りの起源は農村歌舞で始まったとも伝わられ、県指定無形民俗文化財。
【問】東西岩代八幡神社 ☎ 0739-84-3023
西岩代八幡神社 ☎ 0739-72-3355



109 鹿島神社の秋祭り

期間 10月18日(日)
会場 鹿島神社周辺
時間 13:00~
料金 無料
鹿島の神輿、獅子舞、南道の奴行列、芝躑躅のふとん太鼓などによる祭礼。
【問】鹿島神社 ☎ 0739-72-3355



110 高城天宝神社の秋祭り

期間 10月25日(日)
会場 高城天宝神社
時間 13:00~
料金 無料
子ども御輿が行われるほか、天狗のような面を被った「オニ」と獅子舞の奉納が見どころ。
【問】みなべ観光協会 ☎ 0739-72-4949



111 紀道まつり(紀道神社の秋祭り)

期間 10月11日(日)
会場 紀道神社
時間 11:00~16:00頃
料金 無料
「秋祭り大祭」とも呼ばれる五穀豊穣を祈る感謝の祭り。巫女による稚祭、天狗懸有の狛犬獅子、駒形鑿が見どころ。
【問】日高川町観光協会 ☎ 0738-22-2041



112 長子祭り(長子神社の秋祭り)

期間 10月11日(日)
会場 長子神社
時間 10:00~15:00頃
料金 無料
五穀豊作への感謝の祭り。鬼獅子の棲り込み、若者との喧嘩「鬼の追い出し」と「旗流し」と呼ばれる鬼の争いが見どころ。
【問】日高川町観光協会 ☎ 0738-22-2041



113 笑い祭り(丹生神社秋祭り)

期間 10月11日(日)
会場 丹生神社
時間 8:00~17:00頃
料金 無料
「奇祭笑い祭り」としても有名で、先達(餘張り)が、選ばれた衣装と化粧で「笑え笑え」と機に歩きます。県指定無形民俗文化財。
【問】日高川町観光協会 ☎ 0738-22-2041



114 土生祭り(土生神社秋祭り)

期間 10月18日(日)
会場 土生神社
時間 9:00~17:00頃
料金 無料
県無形民俗文化財に指定されている「双頭の様子」は、首や太鼓の突起などで、矛(ほこ)と鎧(よろい)の発音を意識して語る。
【問】日高川町観光協会 ☎ 0738-22-2041



115 弁慶市

期間 通年 (毎月第3日曜日開催)
会場 開鶴神社馬場
時間 8:00~12:00
料金 無料
毎月3日曜日に開催される田辺の名物朝市。約30店が軒を連ねて、田辺の街の恵みを販売。多くの店舗が自家製品が販売されます。
【問】南紀みらい株式会社 ☎ 0739-25-8230



116 田辺のうまい昼ごはんあがら丼

期間 通年
会場 市内 13 店舗
時間 店舗毎の営業時間
料金 有料(各店舗料金によります。)
「おはる田辺らしい食事をしたり」との観光客の要望に応えてスタート。メニューは毎年更新。「あらじは方で私達の意味」。
【問】田辺観光協会 ☎ 0739-26-9929



117 第19回特別企画展田辺沿河の生物

期間 7月18日(土)~9月31日(日)休館日(月)~第2回(火)
会場 南方熊楠顕影館・南方熊楠邸
時間 10:00~17:00(入館:16:30迄)
料金 無料
熊糞館無料、熊楠邸(一般300円・高校・大学生200円・小・中学生100円)
熊糞館が紀州田辺の生物で、重宝性と誇れています。
【問】南方熊楠顕影館 ☎ 0739-26-9909



118 第31回紀南合唱祭

期間 9月6日(日)
会場 紀南文化会館 大ホール
時間 13:00 開演
料金 無料
紀南地方の小学校、高校、一般の合唱団体が一堂に会する演奏会。出演者、来場者が一緒に楽しむことができます。
【問】田辺市教育委員会 文化振興課 ☎ 0739-26-9943



119 色彩が魅せる世界~油彩画・水彩画・近代日本画~コレクションのあゆみ

期間 9月19日(土)~11月8日(日)
会場 休館日(月)~9月24日(木)~10月13日(火)~11月4日(水)
※9月21日、10月12日は開館
会場 田辺市立美術館・熊野古道なごみ美術館
時間 10:00~17:00(入館:16:30迄)
料金 400 円(学年18歳未満無料)
西窓コレクションの中から近世の絵に属する色彩表現の魅力を紹介します。
【問】田辺市立美術館 ☎ 0739-24-3770



120 南方熊楠顕影館・南方熊楠邸 特別開館

期間 9月21日(月)~
会場 南方熊楠顕影館・南方熊楠邸
時間 10:00~17:00(入館:16:30迄)
料金 獻物館無料(熊楠邸は下記のとおり)
特別開館日:9月21日(月)65歳以上無料。(一般300円・高校・大学生200円・小・中学生100円)
【問】南方熊楠顕影館 ☎ 0739-26-9909



121 第43回吹奏楽祭

期間 9月22日(火・祝)
会場 紀南文化会館 大ホール
時間 13:30 開演
料金 無料
紀南地方の小学校、高校、一般の吹奏楽団体が一堂に会する演奏会。それぞの団体が見せた演奏を見せて。
【問】田辺市教委文教委員会 文化振興課 ☎ 0739-26-9943



122 祝・紀の国わかやま国体・紀の国わかやま大会!

期間 9月26日(土)~10月6日(火)
会場 南方熊楠顕影館・南方熊楠邸
時間 9:00~17:00(入館:16:30迄)
料金 無料
紀の国わかやま国体・大会の開催を記念して、田辺市の国体景観祭開催期間、大会参加者などを対象に観覧料を無料とします。
【問】南方熊楠顕影館 ☎ 0739-26-9909



紀南地方



123 第42回月例展 寺石正路(予定) 田辺市合併10周年記念

期間 10月3日(土)~11月1日(日)(予定)
会場 南方熊楠顕彰館・南方熊楠邸
時間 10:00~17:00 (入館 16:30迄)
料金 無料
高校生(一般 300円) 高校・大学生200円 小・中学生100円
東京大学専修門の創立生で高知の歴史家、寺石正路と熊楠翁の文
化を紹介します。
【問】南方熊楠顕彰館 ☎ 0739-26-9909

130 熊野速玉大社 熊野神宝館

期間 通年
会場 熊野速玉大社・神宝館
時間 9:00~16:00
料金 高校生以上無料

神宝館は「速玉の正倉院」と呼ばれ、熊野速玉大社に伝わる室町時代
の蘇我・麿(国宝)や彩松柏木(国宝)など1,200点もの神宝類を展示。
【問】熊野速玉大社 ☎ 0735-22-2533

124 第29回弁慶まつり 田辺市合併10周年記念

期間 10月9日(金)~10月10日(土)
会場 間鶴神社・市内各所
時間 初日 18:30~20:30 2日目 10:00~21:00
料金 無料
「武蔵坊・弁慶・熊野水軍出陣800年祭」が弁慶まつりの始まり。演劇、弁
慶流派、弁慶の物語、若太郎などのイベントを開催。
【問】弁慶まつり実行委員会 ☎ 0739-22-5064



131 新宮市立歴史民俗資料館 常設展

期間 通年 休館日(月)
会場 新宮市立歴史民俗資料館
時間 9:00~17:00 (入館 16:00迄)
料金 高校生以上210円
小・中学生 100円(土曜は小・中・高生無料)

阿須賀社の境内から発見された歴史・古墳時代の出土品、阿野三
山信仰による安堵平安・康健へおまつり時代の日本有数の慈母寺を展示。
【問】新宮市文化振興課 ☎ 0735-23-3368

125 第62回田辺市美術展覧会

期間 10月9日(金)~11日(日)、10月16日(金)~18日(日)
会場 紀南文化会館
時間 9:00~19:00(最終日 17:00迄)
料金 無料
田辺市を中心とする紀南地方を代表する美術展覧会。一期は洋画、
写真、陶芸、二期は書・彫刻・花作を展示。
【問】田辺市教育委員会 文化振興課 ☎ 0739-26-9943



132 新宮市立佐藤春夫記念館 常設展

期間 通年 休館日(月・祝日の翌日)
会場 佐藤春夫記念館
時間 9:00~17:00 (入館 16:30迄)
料金 高校生以上310円
小・中学生 150円(土曜は小・中・高生無料)

新宮市出身の作家・佐藤春夫の生前の試作をはじめ、平成元年1月
に記念して開幕。谷久の墨・小唄・絵巻物の作品を展示。
【問】新宮市文化振興課 ☎ 0735-23-3368

126 第47回田辺花火大会 田辺市合併10周年記念事業

期間 10月10日(土)
会場 田辺扇ヶ浜
時間 20:00~20:30
料金 無料
田辺市を舞台に行われる花火大会。弁慶まつりとの同時開催で祭りムード
で色とりどりの花火を眺める。約3,000発の花火が夜空を飾る。
【問】田辺観光協会 ☎ 0739-26-9929



133 国の天然記念物 浮島の森

期間 通年
会場 浮島の森
時間 9:00~17:00
料金 高校生以上 100円 小・中学生 50円

島全体が森の中では生きている不思議な島。北方系トガ熱帯・熱帯系
の植物が混生するという珍しい複雑な植物群落で、国の天然記念物に指定。
【問】新宮市商工観光課観光係 ☎ 0735-23-3357

127 第6回南紀白浜フラフェスティバル

期間 9月5日(土)~9月6日(日)
会場 白良浜海水浴場特設ステージ
時間 18:00~21:00
料金 無料
全国のアーティストが皆様へ、白良浜の美しいマーチに最高のステージ
を用意しています。2015年の夏の思い出せむろってかわせんか。
【問】白浜観光協会 ☎ 0739-43-5511
白浜温泉旅館協同組合 ☎ 0739-42-2215



134 那智勝浦吹奏楽団 第20回記念定期演奏会

期間 9月6日(日)
会場 新宮市民会館
時間 18:30~20:30
料金 大人 500円 子ども 300円

吹奏楽の演奏会。舞台と客席が一体となった「楽しい音楽会」を創出
します。
【問】那智勝浦吹奏楽団 ☎ 0735-52-3795

128 京都大学白浜水族館 先着 300 名ポストカードプレゼント

期間 9月25日(金)~10月6日(火)
会場 京都大学瀬戸臨海実験所 白浜水族館
時間 9:00~17:00 (入館 16:30迄)
料金 高校生以上 600円 小・中学生 200円
紀南に先着するかご一ヶ月、魚の生息状況 約 500 種を展示。期間中、先着 300 名の大閑験係によるポストカード 1 枚を進呈。
【問】京都大学瀬戸臨海実験所 白浜水族館 ☎ 0739-42-3515



135 平成 27 年度新宮秋まつり

期間 10月11日(日)、10月15日(木)
会場 新宮市中央通り
時間 10月11日 10:00~16:00 18:00~21:30
10月15日 19:00~21:00
料金 無料

船形ひじき御船祭と子ども神輿、獅子舞が神社を出て、浜まで練り歩く。
別御神山後、御船を高々と持ち上るのが一斉の見せ場。
【問】日出神社 ☎ 0739-52-3460

129 日出神社御船祭

期間 10月11日(日)~10月12日(月・祝)
会場 日出神社
時間 17:30~ 本宮祭 10:20~
料金 無料
舟形ひじき御船祭と子ども神輿、獅子舞が神社を出て、浜まで練り歩く。
別御神山後、御船を高々と持ち上るのが一斉の見せ場。
【問】日出神社 ☎ 0739-52-3460



136 御船祭(熊野速玉大社例大祭)

期間 10月15日(木)~10月16日(金)
会場 熊野川河川敷
時間 10月15日午後~ 10月16日8:00~
料金 無料

15日に「神馬渡御式」、16日には美しい神船を船先導する9隻の早
船競渡式と「神戻御式」が行われる。県指定無形民俗文化財。

東牟婁エリア

新宮市 130 ~ 136 那智勝浦町 137 ~ 140 太地町 141 北山村 142
串本町 143 ~ 145

137 勝浦漁港にぎわい広場

期間 4月5日(日)~10月25日(日) の毎週日曜日
会場 勝浦漁港にぎわい広場(勝浦漁港内)
時間 8:00~11:00
料金 無料

日本の数の生鮮ぐるの水揚げを諂う勝浦漁港で実施される朝市。近く
には、漁港施設ながら利用可能な施設「漁の湯」もあり。

【問】那智勝浦町役場 観光産業課 ☎ 0735-52-0555



138 高芝の獅子舞

期間 9月19日(土)~9月20日(日)
会場 高芝区民会館
時間 宵宮 20:00~ 本宮 14:00~
料金 無料

260年以上の歴史を誇る勇壮な獅子舞と豪華な伊勢獅子舞(貴指
定無形民俗文化財)。祭典では、9つの獅子舞の演目を奉納。

【問】那智勝浦町役場 観光産業課 ☎ 0735-52-0555



142 北山村観光筏下り

期間 5月~6月 土日祝連休 7月~9月 週末連休(木曜除く)
会場 北山村
時間 9:00~17:00 受付
料金 大人 6,000円(8月のみ大人 7,000円)
小学生 3,000円
大人の船代金と乗組料金を含む。乗組料金は、激流筏下り料金
北山村を購入して下さい。ブリーズ和歌山観光センター ☎ 0735-49-2324



139 第21回読書マラソン大会

期間 10月1日(木)~12月7日(日)休館日(月・年末日)
会場 那智勝浦町立図書館
時間 9:00~17:30
料金 無料

期間中、10冊(1冊1点)は、国体・大会開催にちなみスポーツ関連か和
歌山関連の本が条件。祭典では、9つの獅子舞の演目を奉納。

【問】那智勝浦町立図書館 ☎ 0735-52-9555



143 日米交修記念館 常設展示

期間 通年
会場 日米交修記念館
時間 9:00~17:00
料金 入場料250円(小・中・高校生は120円)
レディントン・トヨタの展示室は、アメリカの歴史が大幕に上陸した当
時の様子を解説したショーマー貢・貢、船の模型などを展示。



140 あげいん熊野詣

期間 10月25日(日)
会場 那智山
時間 9:30~15:30
料金 見学無料(イベント参加は高校生以上 5,000円)
平安中期から鎌倉時代の後にかけて築造を行われた熊野御幸を当時
そのまま再現。那智古道を辿ります。

【問】那智勝浦町観光協会 ☎ 0735-52-5311



144 トルコ記念館 常設展示・トルコ軍艦遭難慰霊碑

期間 通年
会場 トルコ記念館
時間 9:00~17:00
料金 入場料500円(小・中・高校生は250円)
トルコ料理の店が大人気!沖縄で使われた武器や衣装、トルコ民族の衣
装などが、日本トルコの友好的な歴史といわれるその証として建設。



141 在米太地人会創立100周年記念特別展

期間 9月1日(火)~10月31日(土)
会場 太地町石垣記念館
時間 9:00~16:30
料金 無料

在米太地人会創立100周年を記念して、直前に海外に渡り新しい国の
新しい「つくり」に参加した紀南の人々に焦点を当てる特別展示。

【問】太地町歴史資料室 ☎ 0735-59-2335



145 横野埼灯台旧官舎 常設展示

期間 通年 開館日(土・日・祝)
会場 横野埼灯台旧官舎
時間 9:00~17:00
料金 入場料100円(小・中・高校生を除く)
1895年、エドワードルード号が大島沖で座礁した際、沿岸住民が救助・献身的な看
護を行ったことが、日本トルコの友好的な歴史といわれるその証として建設。



私たち、紀の国わかやま国体・紀の国わかやま大会を応援しています

国体パートナー

LAWSON

asics

大塚製薬

mizuno

MS&AD
三井住友海上

suntory

大会特別協賛

DAIKO 大同生命

SHIMA SEIKI

N 中野BC 株式会社

JAグループ和歌山

NIPPON STEEL & SUMITOMO METAL

新日本鐵住金

Kao

オフィシャルスポンサー

エバグリーン

オーケフ

紀陽銀行

さのに 信用金庫

Paper Distribution

NORITSU

株式会社 はまだ

浅川組

dai-kokoku

MITSUBISHI ELECTRIC

NANKAI

NTT西日本

株式会社

はまだ

はまだ

Changes for the Better

大会関係者とは、「参加章」・「記念章」、ID(AD)カード、名刺(視察員・報道員に限る)を提示した者は、都道府県ユニフォームを着用した者といいます。